

高等学校 令和6年度		教科	国語	科目	論理国語
教 科： 国語		科 目： 論理国語		単位数： 3 単位	
対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 6 組					
教科担当者：（ 1 組：和田 ）（ 2 組： 和田 ）（ 3 組： 高橋 ）（ 4 組：和田 ）（ 5 組：和田 ）（ 6 組： 和田 ）					
使用教科書：（ 東京書籍 精選論理国語 ）					
教科 国語		の目標：			
【 知 識 及 び 技 能 】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。					
【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。					
【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。					
科目 論理国語		の目標：			

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配当 時数
			語・ 聞	書 読					
1 学 期	「混じり合う言葉」 【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで多言語文化の中で育った筆者の体験と、「言語の環世界」の考察についての関連性を捉え、学習課題に沿って人間の思考や認識と言語についての見方を広げようとする。	・指導事項 日本語・漢字に対する認識と、フランス語・アルファベットに対する認識を対比的に捉える。 現象を知覚し、言葉によって認識する過程はどのようなものかを読み取る。 筆者が「混じり合う言葉」についてどのように考えているかを捉える。 ・教材 ドミニク・チェン「混じり合う言葉」 ・一人1台端末の活用 語句の意味・例文調べ、背景知識について調べる、意見交流	○	○	【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしているか。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価しているか。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで多言語文化の中で育った筆者の体験と、「言語の環世界」の考察についての関連性を捉え、学習課題に沿って人間の思考や認識と言語についての見方を広げようとしているか。	○	○	○	9
	「環境問題と孤立した個人」 【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く近代の二元論的自然観と環境問題とのつながりを捉え、学習課題に沿って環境問題に対する視野を広げようとする。	・指導事項 近代科学の自然観の三つの特徴を捉読み取る。 物心二元論の内容を捉える。 近代科学の自然観と近代の人間観を捉える。 ・教材 河野哲也「環境問題と孤立した個人」 ・一人1台端末の活用 語句の意味・例文調べ		○	【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしているか。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握しているか。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く近代の二元論的自然観と環境問題とのつながりを捉え、学習課題に沿って環境問題に対する視野を広げようとしているか。	○	○	○	8
	定期考査					○	○		1
	「鏡の中の現代社会」 【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句（特に近代に関する文章を読む際に必要な語句）の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで筆者の主張と、論拠となる五つの具体例の関連性を理解し、今までの学習を生かして自分の生きる世界とは異なる価値や時間感覚を持つ社会を知ることの意義をつかもうとしている。	・指導事項 筆者の言う「矛盾」の内容をつかむ。 「近代」の時間と「人間たちの生」との関係を理解する。 近代の基本的な「精神」がどのようなものか読み取る。 「近代の後の社会についての筆者の主張を理解する。 ・教材 見田宗介「鏡の中の現代社会」 ・一人1台端末の活用 語句の意味・例文調べ、背景知識について調べる、意見交流	○	○	【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句（特に近代に関する文章を読む際に必要な語句）の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしているか。 【思考力、判断力、表現力等】 人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めているか。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで筆者の主張と、論拠となる五つの具体例の関連性を理解し、今までの学習を生かして自分の生きる世界とは異なる価値や時間感覚を持つ社会を知ることの意義をつかもうとしているか。	○	○	○	10
	「書物の近代」 【知識及び技能】 新たな考えの構築に資する読書の意義と効用について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】	・指導事項 「書物の記憶」についての筆者の理解を読み取る。 「モノとしての書物」についてまとめる。			【知識及び技能】 新たな考えの構築に資する読書の意義と効用について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展				

	文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に筆者の経験や事例と主張のつながりを捉え、学習課題に沿って情報化社会における書物の在り方について、自分の考えを深めようとする。	書物の形態の変化を押さえる。 「読む」行為とはどのようなものか考える。 ツールの変化がもたらす感覚や思考や認識の形態の変化について考える。 ・教材 紅野謙介「書物の近代」 ・一人1台端末の活用 背景知識について調べる、意見交流	○	○	○	開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に筆者の経験や事例と主張のつながりを捉え、学習課題に沿って情報化社会における書物の在り方について、自分の考えを深めようとしている。	○	○	○	10	
	定期考査							○	○		1
2 学 期	「ロボットは意志を持つか」 【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く哲学における複数の立場による自由論について理解し、今までの学習を生かして哲学的観点からロボットが「意志を持つ」ことについて自分の考えを深め、話し合う。	・指導事項 「工学的な問い」「哲学的な問い」の意味を読み取る。 決定論と自由との関係をめぐる「両立論」と「非両立論」の意味を読み取る。 欲求と意志の違いについて理解する。 ロボットに関する考察を通じて導き出された筆者の人間観を読み取る。 最終段落の論理的な位置づけについて考える。 ・教材 野矢茂樹「ロボットは意志を持つか」 【知識及び技能】 ・一人1台端末の活用 語句の意味・例文調べ、背景知識について調べる、意見交流	○	○	○	【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしているか。 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めているか。 【思考力、判断力、表現力等】 人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めているか。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く哲学における複数の立場による自由論について理解し、今までの学習を生かして哲学的観点からロボットが「意志を持つ」ことについて自分の考えを深め、話し合おうとしているか。	○	○	○	10	
	「社会の壊れるとき一知性的であるとはどういうことか」 【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深める。 設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く具体例や引用と筆者の主張の関係を捉えて論理展開を理解し、学習課題に沿って社会の現状と結び付けて、「知性的」であることの必要性を、具体例を挙げながら述べようとする。	・指導事項 本文全体の問い(問題意識)を把握する。 二項対立などに留意しながら、筆者の説明や主張を正しく読み取る。 引用されている文章と筆者の主張との関係を押さえる。 「知性」の通常の意味と、筆者の火垣瑠「知性」の意味の違いを正確に理解する。 筆者の主張を、過去のこととしてではなく、現在の社会と接続しながら把握する。 ・教材 驚田清一「社会の壊れるとき一知性的であるとはどういうことか」 ・一人1台端末の活用 語句の意味・例文調べ、背景知識について調べる等	○	○	○	【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしているか。 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めているか。 【思考力、判断力、表現力等】 人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めているか。 設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしているか。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く具体例や引用と筆者の主張の関係を捉えて論理展開を理解し、学習課題に沿って社会の現状と結び付けて、「知性的」であることの必要性を、具体例を挙げながら述べようとしているか。	○	○	○	11	
	定期考査								○	○	
	「抗争する人間」 【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句（特に近代に関する文章を読む際に必要な語句）の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈する。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで人間の社会的欲望と倫理的努力に対する筆者の主張を読み取り、学習課題に沿って他者との関係性の構築について、自分の考えを述べる。	・指導事項 「社会的欲望」の特徴を理解し、「肉体的欲望」との違い、「欲望」と「満足」の関係を把握する。 「排除と差別」が生まれるプロセスを読み取り、その原因が経済や政治の問題だけではない理由を理解する。 筆者が述べる「倫理的態度」や「対他関係」について理解する。 筆者の主張を捉え、他者とのような関係を築いていくことが望ましいか話し合う。 ・教材 今村仁司「抗争する人間」 ・一人1台端末の活用 語句の意味・例文調べ、背景知識について調べる、意見交流	○	○	○	【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句（特に近代に関する文章を読む際に必要な語句）の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしているか。 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めているか。 【思考力、判断力、表現力等】 主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈しているか。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで人間の社会的欲望と倫理的努力に対する筆者の主張を読み取り、学習課題に沿って他者との関係性の構築について、自分の考えを述べているか。	○	○	○	10	
	入試演習 学んできた言語の知識、読解の技能や思考力を用いて大学入試過去問題を中心に読解演習を行う。	・教材 大学入試過去問題									

[illegible]